

統合後の校名選定に係る参考資料

村岡小学校の沿革（概要）

和暦	西暦	村岡小学校	高井小学校	神坂小学校
天保3	1832	藩学「明倫館」建設		
明治2	1869	「日新館」に改名		
明治5	1872	「日新小学校」創設		
明治9	1876		「采典小学校」を開設	
明治10	1877			神坂校開校
明治13	1880			「村岡小学校神坂支校」となる
明治20	1887	「日新尋常簡易小学校」と改称		「神坂簡易小学校」となる
明治24	1891	「日新尋常小学校」となる		
明治26	1893	「村岡高等小学校」を設立する		
明治30	1897	「日新尋常高等小学校」と改称		
明治33	1900	「村岡尋常高等小学校」と改称	「市原小学校」と改称	
明治41	1908		村岡尋常高等小学校の分教場となる	村岡尋常高等小学校の分教場となる
大正3	1914		「高井尋常小学校」として独立	「神坂小学校」として独立
昭和2	1927	校歌制定		
昭和16	1941	「村岡国民学校」と改称	「高井国民学校」と改称	「神坂国民学校」と改称
昭和22	1947	「村岡小学校」と改称	「高井小学校」と改称	「神坂小学校」と改称
昭和43	1968	村岡小学校村岡校舎となる	村岡小学校高井校舎となる	村岡小学校神坂校舎となる
昭和44	1969	統合「村岡小学校」発足 校章制定	高井校舎廃止	神坂校舎廃止

兎塚小学校の沿革（概要）

和暦	西暦	福岡小学校	大谷小学校	日影小学校	作山分教場
明治6	1873	福岡校開校			
明治9	1876		大谷校開設（福岡校支校）	采典校へ登校	
明治10	1877		大笹分教場設置		
明治11	1878		大笹分教場廃止		
明治15	1882				市原小学校分教場として設置
明治20	1887	簡易科となる	「大谷簡易小学校」として独立		
明治26	1893	尋常科となる	「大谷尋常小学校」と改称		
明治30	1897	高等科を併設する			
明治32	1899			「市原小学校」と改称	
明治37	1904			「日影小学校」創設	
明治43	1910	裁縫専修学校付設開校			
大正4	1915				修学所となる
昭和16	1941	「福岡国民学校」と改称	「大谷国民学校」と改称	「日影国民学校」と改称	分教場と改称
昭和22	1947	「福岡小学校」と改称	「大谷小学校」と改称	「日影小学校」と改称	
昭和45	1970	兎塚小学校福岡校舎となる	兎塚小学校大谷校舎となる		
昭和46	1971	「兎塚小学校」に校名変更 校章制定		兎塚小学校日影校舎となる	兎塚小学校作山冬季分校となる
昭和47	1972	福岡校舎廃止 校歌制定	大谷校舎廃止	日影校舎廃止	
昭和51	1976				作山冬季分校廃止

射添小学校の沿革（概要）

和暦	西暦	射添小学校	味取小学校	相小学校	山田小学校
明治6	1873	明倫舎を長楽寺に設置			
明治7	1874			万福寺を借用して開校	
明治8	1875	「和田小学校」と改称			
明治9	1876		「原小学校」開設	「照来小学校支校」として設置	
明治10	1877				「第6番学区和田小学校山田支校」として開校
明治16	1883		「和田小学校原支校」と改称		
明治17	1884		「原小学校」と改称 「原小学校山田支校」設置		「第4番学区原小学校山田支校」と改称
明治18	1885		「和田小学校原分校」と改称		
明治20	1887	「和田簡易校」となる	「原簡易小学校」となる		「知見簡易小学校」と改称
明治25	1892	「和田尋常小学校」と改称	「種徳尋常小学校」と改称	「相岡尋常小学校」と改称	「射添村立知見尋常小学校」と改称
明治26	1893	「明倫尋常小学校」と改称		「旭尋常小学校」と改称	「山田村立開知尋常小学校」と改称
明治33	1900	「射添第一尋常小学校」となる	「射添第三尋常小学校」と改称	「射添第二尋常小学校」と改称	「射添村立第4尋常小学校」と改称
明治34	1901	「和田尋常小学校」となる		「相尋常小学校」と改称	「山田尋常小学校」と改称
明治39	1906	「射添尋常小学校」と改称			
明治41	1907	射添裁縫学校を付設			
大正11	1922		「味取尋常高等小学校」と改称		
昭和16	1941	「射添国民学校」と改称	「味取国民学校」と改称	「相国民学校」と改称	「山田国民学校」と改称
昭和21	1946				「山田小学校」と改称
昭和22	1947	「射添小学校」と改称	「味取小学校」と改称	「相小学校」と改称	
昭和30	1955	美方町立となる	美方町立となる	美方町立となる	美方町立となる
昭和36	1961	村岡町立となる	村岡町立となる	村岡町立となる	村岡町立となる
昭和50	1975		味取小学校廃止	相小学校廃止	山田小学校廃止
昭和51	1976	統合「射添小学校」発足 校歌制定			
昭和52	1977			相校舎廃止	
昭和53	1978				山田校舎廃止

統合中学校の「校名」を募集します

平成21年4月に村岡中学校、兔塚中学校及び射添中学校が統合し、新しい中学校が開校します。

そこで、村岡区民の皆様から、新しい中学校の校名を募集します。新しい中学校でのびのびと育った子どもたちが、元気な香美町を担っていく、こんな中学校にふさわしい自信と誇りを持てる「校名」を募集します。

《応募要項》

◆応募資格：村岡区内の在住者、村岡区内の小、中学校出身者

◆募集期間：平成20年4月10日（木）から5月7日（水）まで（必着）

◆応募方法

- (1) 応募用紙に次の事項を記入の上、郵便、FAX、またはEメールで応募してください。①学校の名称、②名称の読み方（カタカナで記入）、③その校名にした理由、④住所、⑤氏名、⑥年齢、⑦連絡先、⑧出身地区名（※村岡区外に在住の人）

※応募者の個人情報については、校名募集に関すること以外に使用いたしません。

- (2) 応募は一人1点限りとします。

◆応募先：〒667-1392 香美町村岡区村岡390-1

（問合せ先） 香美町教育委員会事務局 教育総務課

TEL 0796-94-0101

FAX 0796-98-1522

Eメール kyouikusoumu@town.mikata-kami.lg.jp

◆審査方法：村岡区統合中学校校名等検討委員会で選考され、町で決定します。

◆結果発表：決定次第、広報、ホームページ等で発表します。

※ 採用された方には、記念品の贈呈を予定しています。

なお、採用された方が多数の場合には抽選により5名とします。

◆その他：次のことに注意して応募してください。

- ① 応募数の多い名称が採用されとは限りません。
- ② 名称は、漢字、ひらがな、カタカナのみを使用してください。
- ③ 採用された名称については、一部補正する場合があります。
- ④ 応募された名称に関する一切の権利は、香美町教育委員会に帰属します。

平成20年5月31日

香美町長 藤原久嗣様

村岡区統合中学校校名等検討委員会
会長 井上政信

村岡区統合中学校の校名の選考結果について

平成20年5月19日開催の村岡区統合中学校校名等検討委員会において、校名の候補について検討した結果を以下のとおり報告します。

1 選考結果

番号	校名	選考理由	
		応募者の主な意見	委員会での意見
1	さくら中学校	・町花でもあるさくらのように美しい心を持って欲しい。 ・町花でありさわやかで明るい感じがする。	・兎塚、射添の子は「村岡」はいやだと言う。子どもにとって未来のある名前 ・夢が膨らむ、さわやかで明るいイメージ
2	蘇武中学校	・代表する山 ・蘇武ヶ岳のように雄大な心を持った人間に育って欲しい。	・その名を聞いて村岡をイメージできる名前 ・新しい中学校になり、新しい伝統を作っていく。
3	村岡中学校	・旧村岡町の中心の学校だから ・歴史的名前を残して欲しい。 ・過去・現在・未来に通ずる名 ・小学校も高校も村岡で村岡藩という歴史もある。 ・藩政当時中心は村岡であったし、村岡が妥当 ・村岡校区だから、コストも削減	・小学校も高等学校も、校名に「村岡」を使用しており「村岡」を使用するのが自然である。 ・38件の応募数があり、数の上からも重視しなければならない。 ・県内では村岡中学校の知名度も高く応募数も多い。兎塚、射添の人も応募している ・新しい校名にしたからといって生徒に夢や希望がわくということにはならない。教育の中身で勝負すべき。

統合中学校校名募集集計用紙

番号	応募作品			
	校名	読み方 (カタカナ)	件数	理 由
1	兎射村	ウイムラ	1	3校の名が入る
2	兎和野	ウワノ	1	唯一村岡区3小中学校が集まって活動する場だったので
3	桂の木	カツラノキ	1	自然の中で天を仰ぎながら雄大に根をはるカツラの木のように
4	香美	カミ	3	・新しい町になって初めての統合で新しい一歩を踏み出す ・今後香美町の中心的中学校へなって頂きたい ・香美町の印象を表す
5	香美南	カミナミ	1	香美にしたいが香住区に大きな中学があるので。南に位置するため
6	香美村岡	カミムラオカ	1	香美町の中学校であり、旧村岡の名も残す
7	希望の丘	キボウノオカ	1	合併して困難もあるが希望を胸に頑張してほしい
8	桜	サクラ	1	胸いっぱい夢ふくらむ春の象徴・吸収合併ではないので新しい名前がよい
9	さくら	サクラ	3	・町花でもある”サクラ”のように美しい心を持ってほしい ・町花であり、さわやかで明るい感じするので
10	桜岡	サクラオカ	1	桜が多い岡がたくさんある
11	七美	シツミ	1	七美郡に属していたので
12	集合	シュウゴウ	1	集まって力を出し合おう
13	白雪	シラユキ	1	冬季スポーツの代表校となれるよう期待をこめて
14	新三方	シンミカタ	1	村岡の中心に三校が集う
15	新村岡	シンムラオカ	1	新をつけることにより統合を表現
16	清流	セイリユウ	1	湧き出る源の如く、清らかで力強く、美しい校風に願いをこめて
17	蘇武	ソブ	2	・代表する山 ・蘇武ヶ岳のように雄大な心を持った人間に育ってほしい
18	そぶ	ソブ	1	蘇武ヶ岳は村岡を代表する山
19	蘇武の里	ソブノサト	1	蘇武の山の里の中学校
20	但馬	タジマ	1	但馬牛の本場として全国でも有名
21	つつじが岡	ツツジガオカ	1	村岡独特のレンゲツツジが咲きほこり、岡のように盛れるように
22	つつじの郷	ツツジノサト	1	旧村岡町の町花であったつつじをぜひ残したい
23	並盛	ナミモリ	1	並みの中学校だが盛り上がり最上級だから
24	七美	ヒツミ	2	・旧郡域。将来小代も一つになるべき ・七美郷から。今の子どもさんにはふさわしくないかもしれないが
25	ふるさと	フルサト	1	香美町を愛すべきふるさとだと思ってほしい
26	朋友	ホウユウ	1	朋友は六親にかなうという諺から
27	円満	マドカ	1	とにかく仲良く円満にゆったりと勉学に励んでもらいたい
28	美育	ミイク	1	美方郡・香美町の「美」で美しく育む
29	美方東	ミカタヒガシ	1	将来小代も含めた広域学区を前提に
30	美桜	ミサクラ	1	美方郡にあり御殿山の桜が美しい
31	美郷	ミサト	1	藩政時代七美五郷と言われたことに因んで
32	緑が丘	ミドリガオカ	1	緑に囲まれた村岡だから
33	緑ヶ丘	ミドリガオカ	1	3校とも緑に囲まれた山の学校のため

統合中学校校名募集集計用紙

番号	応募作品			
	校名	読み方 (カタカナ)	件数	理 由
34	緑の香	ミドリノカ	1	緑の山々に囲まれた村岡
35	美村	ミムラ	1	美方郡香美町の「美」村岡の「村」
36	村岡	ムラオカ	38	・変更の必要性ナシ・経費も節約できる ・旧村岡町の中心にある中学校だから、村岡の地名をそのまま校名に ・村岡の歴史的名前を残したい ・村岡区の3中学校が統合した学校だから、自然な形で愛着が持て、町外の人にもどこの学校かがよくわかる。 ・過去・現在・未来に通ずる名 ・地域に根ざした名で覚えやすい ・小学校も高校も「村岡」で、村岡藩という歴史もあり応援歌もある ・村岡高等学校と共に発展することを希望 ・古くからの村岡藩の名残をとどめたい ・自分の卒業した学校名を残したいから ・旧村岡町の統合としてふさわしい。伝統ある「村岡」を残してほしい ・藩政当時中心は村岡であったし、村岡が妥当 ・村岡校区内だから。コスト削減
37	むらおか	ムラオカ	1	村岡の地に建つ中学だから
38	村岡さくら	ムラオカサクラ	1	桜の咲く季節新たな気持ちでがんばる
39	村香美	ムラカミ	1	村岡区の「村」と「香美」で
40	明倫	メイリン	2	・江戸時代村岡に存在した藩校から ・藩校明倫館の名称をうけて
41	躍進	ヤクシン	1	のびのび育った子どもが元気な香美町を担う
42	山名	ヤマナ	2	・山名氏にちなんで ・山名藩の名称を受け継ぐ
43	湯舟川	ユブネカワ	1	兔塚村岡射添を流れ清らかで心の大きい人に育ってほしい



トップページ > 村岡区統合中学校の校名決定について

●観光・イベント情報

- ▶ イベント情報
- ▶ ただ今募集中!
- ▶ 観光地案内
- ▶ 観光ガイドマップ
- ▶ 映像ライブラリ
- ▶ 特産品
- ▶ 温泉
- ▶ まつり
- ▶ アウトドア
- ▶ スポーツ
- ▶ 体験・自然学校
- ▶ 芸術・文化

●観光マップ

●行事カレンダー

●くらしの情報

- ▶ 行事・イベント
- ▶ 募集のお知らせ
- ▶ 届出・証明・認可
- ▶ 税金
- ▶ ごみ
- ▶ 水道、下水道
- ▶ その他

●災害・緊急のとき

●産業の情報

●香美町の紹介

- ▶ 町長あいさつ
- ▶ 香美町の概要
- ▶ 香美町役場について
- ▶ 周辺地図、所在地
- ▶ 組織図、連絡先
- ▶ 施設案内
- ▶ その他

●広報紙

●町議会

●申請書ダウンロード

●リンク集

村岡区統合中学校の校名決定について

平成21年4月1日開校予定の村岡区の統合中学校の校名が『**村岡中学校**』に決定しました。

自治会やPTA役員等で構成する「村岡区統合中学校校名等検討委員会」で選考された3つの候補名の中から町において決定しました。

ご応募いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

◆選定理由

○村岡藩からの歴史や伝統もあり、歴史に根ざした名前、過去から未来につながることも郷土に根ざした名前である。

○小学校も高等学校も校名に「村岡」を使用しており、中学校も郷土の名「村岡」を使用するのが自然である。

○今まで馴染んだ名前、対外的にも知名度もあり、町外の人でも校名を聞いた人が直ちに学校の所在地を思い浮かべることができる。

○応募作品88件中、「村岡」が38件と多数の応募があり、他の校名は少数であり数の上からも重視した。

○町花である「さくら」や、故郷の山の名である「蘇武」は校歌の歌詞の中に入れることができる。

◆参考事項

<募集期間>

平成20年4月10日(木)から5月7日(水)まで

<応募者>

村岡区内の在住者または村岡区の小中学校卒業者88人(12歳から89歳)から43種類の応募がありました。

—お問い合わせ—

教育委員会事務局 教育総務課

Tel 0796-94-0101

Fax 0796-98-1522

E-mail kyouikusoumu@town.mikata-kami.lg.jp

香美町役場: 〒669-6592 兵庫県美方郡香美町香住区香住870-1

電話: 0796-36-1111 Fax: 0796-36-3809

E-mail: info@town.mikata-kami.lg.jp